

シリーズ 「パチスロの新時代を創る」

第2号 5号機の新機能と魅力

「みなし機撤去の協議」または「スケジュール作成が始まった」という情報がありますが、かたや一部のホール様やパチスロファンの間では依然として「5号機への切り替えは不安で4.7号機を如何に生かすか」と言う論議があります。

ここで新規則から可能になった、またはより魅力を付けられるようになった機能をご案内し5号機の新時代が希望に満ちていることを再確認して頂きたいと思えます。

小役とボーナスの同時抽選機能

「小役と小役」「小役とボーナス」の同時抽選が初めて可能になったことで、通常遊技に期待感が生まれ、演出の楽しみが倍増になりました。ストック機である4～4.7号機では小当たりによる解除抽選機能を搭載していましたが5号機でも演出によって小当たりの入賞によりボーナス入賞の期待が出来るようになりました。チェリーやスイカの連続入賞はボーナスの当選を示唆しているかもしれません。

高確率リプレイ（RT）での持ちメダルの増加とRT中に次の大当りを拾う楽しみ

高確率リプレイ（RT）を搭載することによって、100ゲーム中のリプレイに通常ゲーム時の小当たり還元が組込まれた場合に、小当たり還元分を高確率リプレイ中に積み上げられます。更に演出においても100ゲームの高確率リプレイ中にはリプレイが優先される為にボーナスゲームがリプレイの間に入賞した場合でも、最後のリプレイ時に演出され放出されるような魅力につなげることができます。高確率リプレイ中は当たりを優先することではなく、100ゲーム終了後に当たりを当てることとなります。これによって「高確率モードが設定されており、最後の戦いの演出によって当たりが確定する」といった演出を見せることができます。

CT（2種役物）を導入することによる役物比率の増加

従来の作り方では役物比率は60%以下ですが新規則でCT（2種役物）チャレンジBBを搭載することで役物比率は70%まで上げることが可能になりました。今後の5号機市場において、いろいろな組み合わせの機械開発が可能になりました。

完全確率ランダム抽選チャンスの平等化

4.7号機において大当たりの継続が規制され、BB、RBのボーナスゲームの当選後に100～150ゲーム当らない区間を設けなければならないとされた為、吸い込む比率は正にストック機でありながら大当たりが数珠つなぎで連荘することはなく、当らない区間を設ける為に通常ゲームでは吸い込みはストック機でありながら払出し特性の魅力が無くストック機としての連荘の急速な払出しが失われた顧客プレイヤーの客離れにつながっています。

大当たりの連荘が間隔を置かれてコントロールをされている為に、機械特性や知識の高いプレイヤーのみが機械のメダルを得ることまでのプレイは行うことができますが、知識の浅いプレイヤーは不利になってしまいます。

4.7号機では固定客や一般客が減り、また一般のパチスロプレイヤーの客数が著しく減少し、結果として市場全体の稼働率が40%※というパチスロ業界にとっても最悪の客離れ現象が起こったと言えます。あえて言えばコイン単価が高く、吸い込みの割合に対し出玉がただらとコントロールされた為に機械の作り方を知らないプレイヤーの皆さんにとってみればコントロールされていることに対する不満があったのではないのでしょうか。ホール様にとって4.7号機を更に購入することは稼働率の低下と客離れを加速することになります。

※当社調査及びSISのデータより

完全確率ランダム抽選であればすべてのプレイヤーに対して、いつやめても、いつ打っても平等であり安心です。現状のサンダーV・ハナビ・ジャグラー等の客層に対しては、コントロールされていない機械として、最も安心して短時間でも長時間でも好みによってプレイできる魅力が見直されるでしょう。

リーチ目は無くなるのか

リール制御の工夫は各メーカー様の企画開発力の差でもあり、ここでは当社の開発の成果のごく一部しかご紹介できないのですが、「5号機になってリーチ目の楽しみが無くなる」という情報は間違いです。

確かに従来 of 規則で考えては作れません。しかし新規則においても複雑なリーチ目を出す機械は開発可能であり、リールの面白味を生かせないと言うのは過去の規則にこだわり工夫を考えない為であります。十分にリーチ目の楽しみを生かすことはできます。

映像表現の進歩

新規則との関連ではありませんが業界にとって重要な変化は映像表現の進歩です。家庭用ゲームで育った世代がパチスロの遊技者となる時代となりました。当社は独自の3Dチップのエンジンでパチスロ業界に新しい風を吹き込みます。リアルタイムポリゴンCGの映像技術力、表現力とストーリーはプレイヤーを想像の世界に導き、ゲームの世界を見ているかのような錯覚に陥りさせます。停止ボタンと映像の連動感が生む醍醐味、正にパチスロでの最大の楽しみは押しボタンの操作によるゲーム性であり、今後の5号機ではゲームの世界と同じように幅広いジャンルで多岐に渡り新製品が誕生します。ゲーム業界を凌駕した、ゲーム的要素とギャンブル的要素が融合した時代の幕開けとなります。ゲームで育った子供たちが大人になり、新しい客層として参加する大きな契機となり、パチスロ・パチンコ業界において新しい発展と飛躍が見えることになるでしょう。更に大型液晶は時代の流れであり、当社の機械では大型化した迫力ある映像と筐体の前後に配置された4つのスピーカーなどによって、映像のみならずサウンドによる大迫力の効果が生かされています。

しかし液晶の大型化は別の大きな課題を抱えることとなります。
詳しくは、次々回のシリーズ第4号で述べさせていただきます。